



2月の園だより



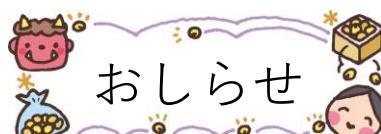
先月、りす組からぞう組までのおゆうぎかいが無事に終了しました。ステージに立つ子どもたちの堂々とした姿には、職員一同とても驚かされました。中には、人前に出ることが苦手だったり、踊ることが得意ではなかったりするお子様もいらっしゃると思います。しかし、そのような気持ちが芽生えることも成長の一歩であり、それを乗り越えようとする経験こそが大きな成長につながると思っています。最後までステージで演じきることができた一番の理由は、「一人ではなかったこと」だと思います。幼い子どもたちでも、保育園で共に生活する中で“子どもの社会”が育まれ、一人ではできないことも仲間と一緒にだからこそ成し遂げることができました。毎年おゆうぎかいが終わるたびに、矢板保育園が大切にしている「人ととのつながり」が、園児たちにも確かに伝わっているのだと感じ、嬉しくなります。

2月といえば節分ですね。節分は本来、立春・立夏・立秋・立冬の前日にあたる“季節を分ける日”を指し、年に四回あるそうです。中でも立春の前日は一年の始まりと考えられ、特に重要視されてきました。豆まきの風習は、古代中国の悪鬼を払う儀式「追儺（ついな）」が日本に伝わったことが起源とされています。最近では恵方巻が広く浸透し、節分にその年の恵方を向いて食べる習慣が定着しています。恵方を決める方法をご存知でしょうか。実は「十干（じっかん）」という暦法によって決められており、たくさんの方角があるように思われますが、実際には4つの方向を周期的に回しているだけなのです。ちょっとした“豆”知識でした。

各クラスの懇談会が予定されています。子どもたちの成長を皆様にお伝えできる貴重な機会ですので、多くのご参加をお待ちしております。

「よく豆まいたか？」 「固い豆まくよ！」

園長 守田 大樹



☆3月21日(土)は、卒園式のため、きりん組以下のクラスは休園とさせていただきます。

ご協力お願い致します。



☆4月4日(土)は、入園式のため、在園児は休園とさせていただきます。

入園式は、今年度の途中入園のお子様、次年度入園のお子様が対象となります。

対象のお子様には後日お手紙を発送致します。

